自主創造
日本大学

技術移転の実績

２０１９年３月（公開可能なもののみ掲載）

発行にあたって

日頃は当センター（以下「NUBIC」）の産官学連携・知的財産活動に御理解・御協力をいただき御礼申し上げます。

NUBIC は，平成 10 年 11 月の設立以来，様々な形で，本大学の研究成果を社会・産業界に発信し，本大学が推進する社会貢献の一つの柱である産官学連携・知的財産活動を展開しております。

この度，平成 30 年度までの様々な研究成果を産業界につなげた“技術移転の実績（公開可能な案件）”を冊子にまとめました。

本冊子では，NUBIC の活動により，本大学教職員等の発明が実社会で活用されている実例，様々な業種の企業と多くの連携を行っている成果を掲載しています。

本冊子を通して，本大学の産官学連携・知的財産活動に関わる教職員等の活躍を御理解いただくとともに，更なる産業界の方々との連携を推進し，本大学が日本のイノベーション創出のお役に立てるよう引き続き活動してまいります。

平成 31 年 3 月
日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)
研究推進部知財課

◎目次

教育・・・

教育

1　組立式の分光器用型紙

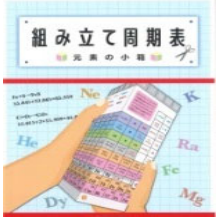
携帯電話に付属のカメラなどで,観測に耐える解像度のスペクトルの撮影を可能にし，組立後外部から波長校正が可能な組立式簡易型分光器。

理工学部　浅井　朋彦
(株)日本大学事業部
2011/11/17

2　組立元素周期表

見たい時にすぐに見ることができるように机の上に置いておけるコンパクトサイズの立体的組み立て元素周期表。

理工学部　高野　良紀
(株)日本大学事業部
2014/1/23



化学

3　木質系石膏板

強度及び耐火性に優れ，且つ，かさ比重の比較的小さい木質系石膏板（木質材料：15-40質量%，石膏：30-60質量%）及びその製造方法。

工学部　大濱　嘉彦
日化ボード(株)
2006/11/22

4　ポリマー石膏硬化体

水中に浸漬しても圧縮強度が増加し，また水中に浸漬しない場合には，従来よりも曲げ強度が大きいポリマー石膏硬化体。

工学部　大濱　嘉彦
日化ボード(株)
2010/4/1

5　淡雪せんだん草とゲットウの焼却灰による強アルカリイオン液の作成

ゲットウ又はコセンダングサの植物体を500～700℃で常圧又は加圧下に焼却した灰を水に投入することにより得られる無色透明で，味及び臭いもないアルカリイオン水。

理工学部　星村　義一
(有)みねらる
2013/3/6

生物科学

6　生体外創傷治癒試験用用具または創傷作製方法

シャーレやフラスコなどで培養した細胞や組織を用いて創傷治癒試験を行うにあたり，細胞や組織に創傷を与えるために使用する生体外創傷治癒試験用用具及びその創傷作製方法の提供。

歯学部　山口　洋子　大島　光宏
AGCテクノグラス(株)
2011/5/20

7　口腔内嫌気性細菌用静菌剤　他1件

歯周病に関与する口腔内嫌気性細菌に対して，静菌効果を示す50%以上のモノエステルを含む口腔内嫌気性細菌用静菌剤。

歯学部　前野　正夫　落合　邦康　川戸　貴行　田村　宗明
理研ビタミン(株)
2014/4/1

8　有機溶媒処理用微生物製剤、有機溶媒処理用微生物製剤の製造方法及び有機溶媒の処理方法　他3件

微生物を利用した汚水処理方法及び微生物製剤

生物資源科学部　岩淵　範之　砂入　道夫
日之出産業(株)
2016/12/8

植物

9　植物成育用成形体

古紙及び肥料，さらに鉄鋼スラグやフライアッシュ又はクリンカアッシュも含有し，不織布で被覆することにより水分を含んでも形態安定性に優れ，土地に植える際にも機械でのハンドリングが行いやすく，苗木を長期間安定して保存できる植物成育用成形体。

生物資源科学部　本江　一郎
(株)環境測定サービス
2011/12/19

医学

10　頸部交感神経幹近傍組織の止血用具

ペインクリニックの治療で用いられる星状神経節ブロックにおいて，術後に生ずる頸部交感神経幹近傍の深部出血の止血を，容易且つ確実に行うことができる止血用具。

歯学部　今村　佳樹
(株)石川鉄工所
2009/4/1

11　結核性髄膜炎診断法

結核性髄膜炎の診断及び臨床評価するための，Nested PCR法に定量的なPCR法を組み合わせた定量的Nested real-time PCR法を用いた，髄液中の結核菌DNAの検出方法。

医学部　中山　智祥
(株)保健科学研究所
2018/2/22

12　心筋梗塞の遺伝的要因を判定するための方法及びこれに使用されるオリゴヌクレオチド　他3件

ヒトプロスタサイクリン合成酵素遺伝子における多型を分析することからなる，心筋梗塞の遺伝的要素を有するか否かを判定するための方法。

医学部　中山　智祥　浅井　聰　相馬　正義
(株)保健科学研究所
2018/2/22

13　網膜色素線条症の原因変異を判定するための方法及びこれに使用されるオリゴヌクレオチド

弾力線維性仮性黄色腫の原因遺伝子であるABCC6遺伝子のバリアントと網膜色素線条症(AS)の関連を確認し，59．3%という高確率で発症前に判定可能なASの判定方法及びこれに用いられるオリゴヌクレオチド。

医学部　中山　智祥　水谷　吉宏　湯澤　美都子　佐藤　直之
(株)保健科学研究所
2018/2/22

14　二段底穿孔器

ドリルで頭蓋骨に穴を開けた際に起こる，頭皮の膨隆による外見や予後の治癒での問題を解消した，頭蓋骨を階段状に2段に削る新規dual-floorドリル。

医学部　山本　隆充
(株)健光社
2010/8/20

15　往診時携帯用内視鏡消毒装置

患者宅でも必要最低限の消毒液で内視鏡の洗浄，消毒が容易にでき，消毒済みの内視鏡を取り出すときに，内視鏡が容器に触れて汚染されるのを防止できる携帯用内視鏡消毒用容器。

歯学部　戸原　玄
(株)高研
2011/7/1

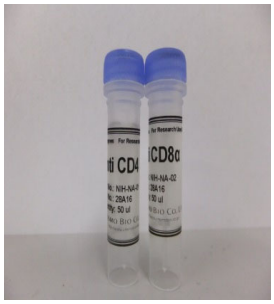
16　漢方医学用腹部模型

変形可能な綿材を含む内臓部材と，柔軟性のある樹脂で形成された表皮部材との間に両者のずれ移動を許容する潤滑部材が挿入されている漢方医学用腹部模型。

医学部　矢久保　修嗣
ノムラテクノ(株)
2014/2/24

医学

17 抗ゼブラフィッシュCD4モノクローナル抗体又は抗体フラグメント、抗ゼブラフィッシュCD8αモノクローナル抗体又は抗体フラグメント及びそれらをコードする核酸



哺乳類を用いた実験が制約を受ける現状で，ゼブラフィッシュはヒトの発生モデルとして脚光を浴びている。本製品は，ゼブラフィッシュの免疫系細胞に特有の表面抗原に対するモノクローナル抗体で，特に医学，創薬分野に幅広い用途が期待される。

生物資源科学部　中西　照幸 他
コスモ・バイオ(株)
2015/11/24

18 局所照射X線CT撮影方法及び装置　他

3D Accitomo M

2次元X線イメージセンサーを利用して，任意の局所領域に対して異なる角度から得られた画像にノイズ低減処理を施し，鮮明な3次元画像を得るX線CT撮影方法と装置。容易に移動可能で，手術中でも利用可能な，高精度移動型X線CT撮影装置（臥位撮影）。

歯学部　新井　嘉則
(株)モリタ製作所
2016/3/8

19 iPS細胞の高効率な樹立方法

歯根部歯髄に由来する細胞を用いることで高効率にiPS細胞を作製する発明について，承認TLOのiPSアカデミアジャパン(株)と再実施許諾権付き実施許諾契約を締結。iPSアカデミアジャパン(株)は，本発明の実施企業に対して再実施許諾を行う。

歯学部　本田　雅規　鳥海　拓
iPSアカデミアジャパン(株)
2017/9/14

20 培養容器

培養容器本体にふち板を備えた仕切板を設置することにより，少量の培地で簡便に成熟脂肪細胞の天井培養が可能。安全・容易に天井培養が可能，培地量を1/4～1/5に削減，位相差顕微鏡観察が可能，天井培養を行いながら培地交換が可能となる特徴を有する。

医学部　松本　太郎ほか2名
(株)サンプラテック
2017/11/6

21 ウェアラブルワイヤレス脳NIRS（ニルス）

近赤外光を用いて前頭葉の血量変化を非侵襲的に計測するNIRSをストレッチ生地のサンバイザーの内側に新規開発した極薄のNIRSプレートを張り付け軽量かつ装着感良くワイヤレス化。ストレスフリーでの長時間測定測定が可能。

生産工学部　綱島　均　柳澤　一幾 他
(株)アステム
2018/10/29

歯科

22 歯列矯正用のインプラント

骨への埋入完了直後から歯列矯正のための固定源として使用することが可能な小径のインプラント。

歯学部　本吉　満
㈱バイオデント
2009/10/1

23 歯科矯正用口蓋側固定装置

口蓋骨に植立したネジ（インプラント）への着脱を容易とすることを目的とし，構造の簡素化により汎用性の向上と，コストを下げることができる歯科矯正用口蓋側固定装置。

歯学部　本吉　満
（株）バイオデント
2011/3/3

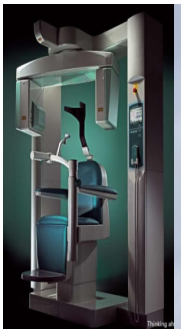
歯科

24　局所照射X線CT撮影方法及び装置　他

2次元X線イメージセンサーを利用して，任意の局所領域に対して異なる角度から得られた画像にノイズ低減処理を施し，鮮明な3次元画像を得るX線CT撮影方法と装置。さらにこれらを改良し，X線を検出するセンサーにフラットパネルディテクター（FPD)を用い，デジタル信号から3次元画像を得る方法。

＜3D Accitomo＞
X線を検出するセンサーにフラットパネルディテクターを用いた歯科及び頭頸部用X線CT撮影装置（座位撮影）
＜Veraviewepocs 3Df＞
高画質，低被爆，簡便性を実現した歯科及び頭頸部用X線CT・パノラマ複合機（立位撮影）

歯学部　新井　嘉則　他
(株)モリタ製作所
2013/5/9


3D Accitomo

Veraviewepocs 3Df

25　局所照射X線CT撮影方法及び装置　他

X線発生部とX線検出部とを有する旋回支持部と，頭部固定装置とを個別に昇降可能とする構成とする事で，パノラマ撮影時はX線を5度打ち上げ照射し，X線CT撮影時には偽像が出にくい水平照射出来ると共に，X線CT撮影は、180度旋回と360度旋回のいずれかを選択可能とした。

＜Veraview X800＞
高画質，低被爆と共に，デザイン界のオスカー賞といわれるIFデザイン賞のゴールドアワードを受賞の洗練のデザインで実現。

歯学部　新井　嘉則　他
(株)モリタ製作所
2016/11/30

Veraview X800

26　整形用器具

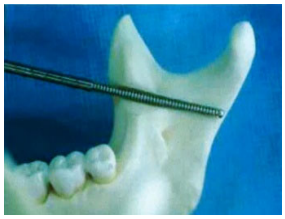
下顎角近傍の動静脈や神経等を損傷すること無く安全に整形することが出来て，施術に必要な人員を削減することが出来る整形器具。

歯学部　岩成　進吉
(有)フォーメディックス
2005/10/17

27　顎矯正手術用レシプロケーティングファイル

熟練或いは特別な工夫を必要としないで下顎枝内側を骨切りし，溝を安全・正確に形成することが出来る顎矯正手術用レシプロケーティングファイル。

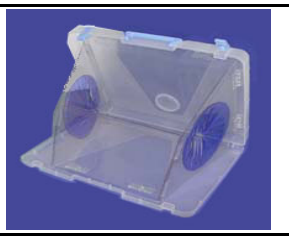
歯学部　岩成　進吉
(有)フォーメディックス
2006/6/21



28　折り畳み式集塵ケース

特に歯科訪問診療において，患者宅で義歯の研削や研磨を行う際にも持ち運びが容易な軽量小型で，かつ削り屑の吸引及び洗浄が容易な折り畳み式集塵ケース。

歯学部　林　　純子　西山　　實　廣瀬　英晴
(株)ニッシン
2007/5/10



29　歯列マウスピース　他1件

馬蹄形の内側壁に舌の側面を保持する舌保持用くぼみを備え，舌を安定して保持し，気道を有効に確保する歯列マウスピース。

歯学部　川島　成人
(有)エポック・エステート
2010/7/1

30　マウスガードおよびマウスガードの製造方法

弾性材料を用いることで，噛み合わせ部分の厚さがほぼ同じであっても，ユーザの噛み合わせる力に合わせ最適な厚さに変形するため，快適な装着感で使用できるマウスガード。

歯学部　小泉　寛恭　宮原　宇将
(有)エポック・エステート
2009/11/10

歯科

31　唾液成分の免疫学的測定法

洗口液で口腔内を漱いだ吐出液を抗唾液成分抗体に接触させることで，唾液に含まれる成分，特に潜血を高精度かつ簡便，迅速に測定することを可能とする唾液成分の測定法。

歯学部　大島　光宏
合同酒精(株)
2005/3/25

32　歯列マウスピース　他1件

馬蹄形の内側壁に舌の側面を保持する舌保持用くぼみを備え，舌を安定して保持し，気道を有効に確保する歯列マウスピース。

歯学部　川島　成人
(株) KOGA ORTHODONTIC　LABORATORY
2010/8/23

33　歯科用スパチュラハンドル　他1件

長時間にわたるワックス成形作業をしていても指が疲れることなく，指先に力を入れるようなワックス成形作業であっても，指先が痛くなることもない歯科用スパチュラを把持する歯科用スパチュラハンドル。

歯学部　坂口　節子
(株)イシズカ
2006/3/31

34　歯科技工用インスツルメント

有床義歯等の歯肉形成用インスツルメント。個人の技量に依らず完成度の高い有床義歯等の歯肉形成が短時間で可能になる。また，1本のインスツルメントで前歯部と臼歯部の両方の形成が可能。

歯学部　椎名　芳江
(株)イシズカ
2009/1/23

35　摂食機能測定装置　他1件

咀嚼運動の測定と嚥下運動の測定のための加速度センサとの各出力に基づいて，被験者の摂食（咀嚼・嚥下）機能を測定する測定部とを備えた構成としたことで，被験者の負担を最小限に抑え，一連の運動を観察し，摂食機能を測定することができる摂食機能測定装置。

松戸歯学部　那須　郁夫
(株)東京技研
2008/2/8

36　マウスガード用スプレー式洗浄剤製品

除菌効果のある物質を含有する液体の洗浄剤組成物をスプレー式容器に充填した，マウスガード専用のスプレー式洗浄剤。歯科矯正治療具にも利用が可能。

松戸歯学部　鈴木　浩司　川良　美佐雄
アース製薬(株)
2010/2/8

37　開口力測定器

摂食・嚥下障害の検査をする際，開口筋(顎舌骨筋，顎二腹筋前腹，オトガイ舌骨筋)の開口力を測定することにより，簡便に嚥下の強さを評価することが可能な開口力測定器。

歯学部　戸原　玄
リブト(株)
2014/9/1

38　唾液中肝細胞増殖因子の定量による歯周炎の検査方法

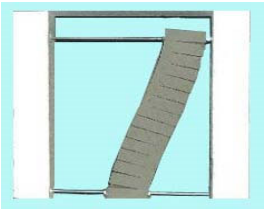
歯周炎患者の唾液中に含まれる肝細胞増殖因子（HGF）の濃度（有無）を抗HGF抗体を利用したELISA法，イムノクロマト法等により検出することにより，歯周炎進行度を診断する方法。

歯学部　大島　光宏
(株) アイシーエレクトロニクス
2015/5/25

試作品

建築

39　鉄筋コンクリート構造における教育ツール



工業高校・高等専門学校・大学生を対象にした，建築物の鉄筋コンクリート構造を理解するための模型及び簡易実験装置。

理工学部　中西　三和　安達　洋／総合科学研究所　青山　博之
(株)丸東製作所
2001/9/1

40　上下振動制振装置

設計の自由度が大きく，部品点数及び施工コストを低減させ，施工が容易で工期を短縮できる構造物の制振装置。

理工学部　石丸　辰治
(株)免制震ディバイス
2008/3/31

41　制振装置　　他1件

回転式の梃子機構を利用して補助質量を回転させ慣性力を発生させることで，建物に対して補助質量を大きく動かすことなく，その場で地動等による地震入力を低減させることができる制振装置。

理工学部　石丸　辰治　石垣　秀典　秦　一平
(株)i2S2
2009/3/3

42　トグル制震装置

トグル制震装置の第1アーム，第2アーム，及びダンパーを1つの面内で回転させ，制震性能を低下させないトグル制震装置。

理工学部　石丸　辰治
(株)i2S2
2006/12/5

43　制震装置及び制震装置の諸元設定方法

回転慣性質量ダンパーを備える制震装置に，回転慣性質量を増幅させることにより性能を向上させて，構造物を効果的に制震することができる制震装置。

理工学部　石丸　辰治　古橋　　剛　秦　一平
(株)i2S2
2010/3/2

44　コンクリート硬化体及びコンクリート組成物

急速な強度の発現を伴いつつ高い強度を有するとともに，自己収縮や乾燥収縮等による収縮ひずみを低減することができ，収縮ひずみによるひび割れの発生等を防止することのできるコンクリート硬化体。

工学部　岩城　一郎
小野田ケミコ(株)
2009/2/20

土木

45　比抵抗分布を求める方法及び遮水層の損傷位置検知方法

地盤又は埋立地の電位分布を測定し，比抵抗分布を高精度で求めることにより，遮水層の損傷位置を精度良く検知する方法。

理工学部　石井　弘允　小野　　隆
(株)共和電業　2002/8/1
太陽工業(株)　2008/8/1

46　舗装路，舗装路の修復方法及び舗装路の製造方法

天然石ブロックをブロック舗装材に使用し水平移動，沈下，傾斜などを抑制して舗装路の耐久性に優れ，工期の短縮，工費の低減化，維持・補修の省力化，さらにはブロック舗装材の再利用も容易に行うことができる舗装路。

生産工学部　秋葉　正一　加納　陽輔
(株)寒風
2010/7/13

土木

47　ブロック舗装用目地・下地材

製造コストの上昇を招くことなく，ブロック舗装路の目地材や下地材として好適に使用できる，母材と母材を被覆するアスファルト層からなるブロック舗装用目地・下地材。

生産工学部　加納　陽輔　秋葉　正一
(株)寒風
2013/5/31

48　ブロック舗装用目地・下地材

製造コストの上昇を招くことなく，ブロック舗装路の目地材や下地材として好適に使用できる，母材と母材を被覆するアスファルト層からなるブロック舗装用目地・下地材。

生産工学部　加納　陽輔　秋葉　正一
山本建設(株)
2013/5/31

49　水質改善用の人工湿地

大気との接触，換気を可能とする空気層を人工湿地の内部に設け，その湿地を重層化することにより，省スペース化を実現した水質浄化用の人工湿地。

工学部　中野　和典　橋本　純
(株) リードネット
2015/6/1

50　水質改善用の人工湿地

大気との接触，換気を可能とする空気層を人工湿地の内部に設け，その湿地を重層化することにより，省スペース化を実現した水質浄化用の人工湿地。

工学部　中野　和典　橋本　純
(株)ニチダイ
2015/8/21

51　動力源を必要としない間欠送水のためのサイフォン管機構

水質改善用の人工湿地に対して間欠的に送水し，効率的に窒素を除去するためのサイフォン管機構。

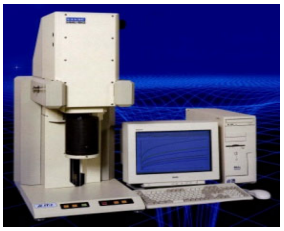
工学部　中野　和典　橋本　純
(株)ウエスコ，(株)アクアート
2016/4/22

機械

52　クリープ試験方法と装置

押込みクリープ試験法という測定技術で，ダイヤモンド等の硬いチップを高温の物質に押付けた時の変形挙動から，物質の力学特性を測定する方法と装置。

工学部　藤原　雅美
アドバンス理工(株)
1998/11/30



53　マイクロ波加熱用試料分解反応容器

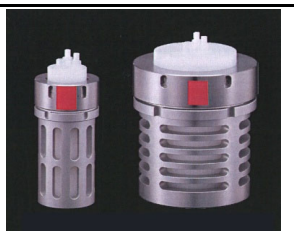
マイクロ波分解法に対応し，反応過程中の試料が外から目視することができ，変形することなく，あらゆるマイクロ波発生装置にも使用できる分解反応容器。

理工学部　森田　孝節
個人
2004/2/3

54　マイクロ波加熱用試料分解反応容器

マイクロ波分解法に対応し，反応過程中の試料が外から目視することができ，変形することなく，あらゆるマイクロ波発生装置にも使用できる分解反応容器。

理工学部　森田　孝節
東京理化器械(株)
2009/10/1



機械

55　FRP製パイプ製造機

簡易型FW（フィラメント・ワインディング）製造法をもちいて，小口径の強化繊維プラスチック（FRP）・パイプを製造する技術。

生産工学部　邉　　吾一
（株）丸東製作所
1999/7/1

56　風力発電模型実験装置

中高等学校の技術・家庭や総合学習の中で，風力発電システムの作動原理と仕組みと電気の基礎を学習するための実験装置。

生産工学部　長井　浩
（株）丸東製作所
2002/4/17

57　二軸負荷試験装置

缶ビールなどの薄肉円筒殻に，内圧が作用した場合と外圧を負荷した場合から，実験的に円筒殻材料の強さを求め，計算値と比較検討するための実験装置。

生産工学部　邉　　吾一
（株）丸東製作所
2004/12/14

58　放射冷暖房システム

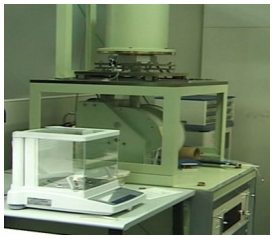
冷房時の放射パネル表面での結露，及び暖房時の天井付近への暖気の滞留を防止する放射冷暖房システム。

本部　荒井　秀樹　逆井　彰
（株）トヨックス
2004/3/24

59　核の検査装置及び方法

重量磁化率を利用して，真珠核等を迅速且つ的確に判別することができる検査装置及び方法。

理工学部　鈴木　　薫
（有）カムデン
2005/3/31



60　核の検査装置及び方法

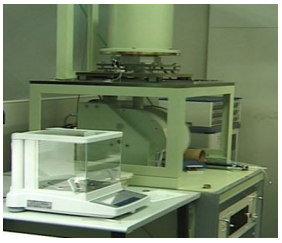
光反射率を利用して，真珠核等を迅速且つ的確に判別する検査装置及び方法。

理工学部　鈴木　　薫
（有）カムデン
2005/3/31

61　核の材質検査方法及び装置

真珠核の交差2軸での異方性を確実且つ迅速に検出することにより，材質に異方性のある真珠核と異方性の無い真珠核とを判別する方法と装置。

理工学部　鈴木　薫
（有）カムデン
2006/6/14



62　歯科技工小型ブンゼンバーナ

点火が容易におこなえ，従来よりも強い火力の燃焼炎を得て，据置式としてあらゆる角度に燃焼炎の方向を向けることができ，手持ち式のバーナとしても使えるブンゼンバーナ。

歯学部　林　　純子　西山　　實　廣瀬　英晴
（有）秋山歯科器具製作所
2005/6/28

機械

63　微粒子濃度測定装置　他1件

微粒子を含む溶液の微粒子濃度を超音波を使用して測定し，部品点数を少なくして操作性をよくした微粒子濃度測定装置。

工学部　小林　　力
北斗理研(株)
2007/9/26

64　浮遊物質解析方法、並びに、これを用いた浮遊物質解析装置及び超音波減衰スペクトル解析装置

水中において濃度と粒度分布が同時に変化する浮遊物質について，超音波を用いてその濃度及び粒度分布をリアルタイムで自動的に連続的に解析する浮遊物質解析方法，並びに，これを用いた浮遊物質解析装置及び超音波減衰スペクトル解析装置。

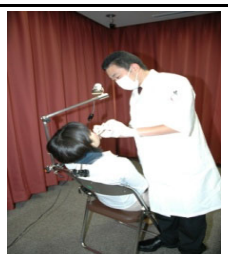
工学部　小林　力
北斗理研(株)
2015/3/10

65　浮遊物質解析方法、並びに、これを用いた浮遊物質解析装置及び超音波減衰スペクトル解析装置

水中において濃度と粒度分布が同時に変化する浮遊物質について，超音波を用いてその濃度及び粒度分布をリアルタイムで自動的に連続的に解析する浮遊物質解析方法，並びに，これを用いた浮遊物質解析装置及び超音波減衰スペクトル解析装置。

工学部　小林　力
(株) JPビジネスサービス
2015/3/10

66　携帯用組立て式ヘッドレストおよび組立て式照明具



簡易な構造の椅子に取付けて，歯科診療や理容，美容に使用でき，組立て解体が容易で軽量で携帯性に優れた組立て式のヘッドレスト及び照明具。

歯学部　髙根　正敏　菅野　直之
(有)岩田陽商会
2016/6/24

67　床敷回収装置

マウス，ラット等の実験用小動物を飼育・管理する際に使用する床敷きを，作業環境と作業効率を上げるため，サイクロン方式による吸塵装置を利用して，回収・除去するための回収装置。

医学部　村井　一郎　藤田　順一　石田　和久　柴田　　稔
(有)新東洋製作所
2009/3/3

68　連状体研磨装置

複数の粒状体がこの粒状体を貫通する紐状体により結合されて連となった，ネックレスのような真珠の連状体を，そのままの状態でブラシ部材及び研摩剤を用いて粒状体の表面を十分に研磨する連状体研磨装置。

理工学部　李　　和樹　山田　高三
(株)真珠科学研究所
2009/10/9

69　電気泳動方法および電気泳動装置

DNA解析において，十分な染色を確保しつつ作業の困難性を減らすことのできる電気泳動方法及び電気泳動装置を用いたHDGP法(総合的病原微生物感染症診断法)。

生物資源科学部　畠山　吉則
システム・インスツルメンツ(株)
2013/6/30

機械

70　グリッドパルスカプラー

電子線形加速器に用いられる電子銃のグリッド・カソード間に印加する短パルスを伝送するために配置し，パルスの立ち上がり時間及び立ち下がり時間の遅れを防止するグリッドパルスカプラー。

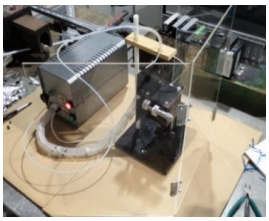
理工学部　田中　俊成
日本高周波(株)
2014/3/11

71　同軸磁化プラズマ生成装置と同軸磁化プラズマ生成装置を用いた膜形成装置

中心電極を陰極として放電プラズマを形成し，放電電流と自己磁場間の電磁力で放電プラズマを電磁加速するプラズマ生成装置。中心電極に炭素材を使用することで，イオン化した炭素が電磁加速され，ターゲット基材に炭素膜が形成される。

理工学部　浅井　朋彦　高橋　努
ナノテック(株)
2014/10/31

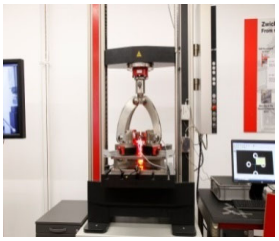
72　LFプラズマジェット生成方法とLFプラズマジェット生成装置



大気圧中で，低周波電源により，ヘリウムガスより電離電圧の高いガス(アルゴンガス等)をより低い電圧で，プラズマを発生させる方法及び装置。

理工学部　浅井　朋彦　小森谷　勇樹
ナノテック(株)
2015/6/30

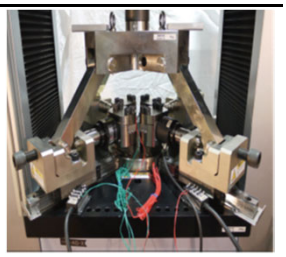
73　二軸引張り試験装置



試験片に対し互いに交差する二軸方向に引張力を付与して，その材料試験を実施することが可能となる装置。難加工金属材料の成形シミュレーションにその試験結果が利用可能となる。

生産工学部　高橋　進
Zwick GmbH&Co.KG
2015/11/10

74　材料試験機

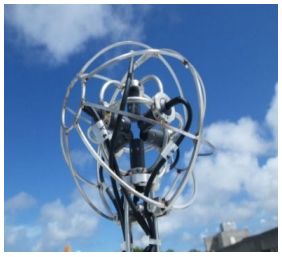


既存のオートグラフ(一軸引張試験機)に接続することにより，容易に二軸引張試験が可能となる付属装置。直交するリンク機構により，一般的な一軸方向の圧縮力を二軸の引張方向に変換し，試験体に負荷することが可能となる。

生産工学部　高橋　進
(株)島津製作所
2015/12/14

音響

75　信号受信装置及び方法　他6件



装置サイズの大型化を伴うことなく，所定の方向から到来してくる高周波数領域の信号から低周波数領域の信号までを受信し，マイクロホンの方向情報の違いを利用して超指向性を実現する信号受信装置及び方法。

短期大学部　羽入　敏樹
日本音響エンジニアリング(株)
2008/8/29他

76　騒音計および騒音測定用プログラム 他1件

屋外で使用する場合でも，気象条件に左右されない，特に風が吹いていても騒音計測と風速計測を同時に行い風ノイズ推計レベルを求めることにより，通常の使用態様で使用できる高精度の騒音計。

理工学部　野村　卓史　長谷部　寛
(株)アコー
2014/6/4

情報

77　コンピューターソフトウエア【ChattyInfty3】

全盲・重度弱視・発達性読字障害など様々な形で視覚に障害を有する人のために，理数系をはじめとするデジタル教科書など電子コンテンツを，マルチ・メディアDAISY形式及びDAISY準拠のEPUB3形式で製作・編集するためのソフトウェア（ChattyInfty3）。

短期大学部　山口　雄仁
NPO法人 サイエンス・アクセシビリティ・ネット
2014/6/6

食品

78　抗アレルギー作用を有する健康食品

トクサ科植物又はそれらの抽出物もしくは分画物を含み，アレルギー症状を緩和する効果を有する健康食品及び医薬組成物。

薬学部　藤本　康雄／文理学部　島方　洸一
(株)山田養蜂場本社
2013/7/4

生活

79　鼻の閉塞感を改善する香または線香

4種の生薬を適宜組み合わせて粉末を混合し，液体を添加して，混練，成形して得た香であり，火をつけて焚いたときの成分の揮発性及び拡散性に優れ，鼻の閉塞感を改善し，かつ清涼感を楽しむ香又は線香。

医学部　木下　優子　矢久保　修嗣
(株)薫寿堂
2011/4/1

80　抗菌スペクトルの広い抗菌香

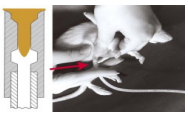
特に食中毒，皮膚化膿疾患，日和見感染等を引き起こす細菌と真菌に対して広い抗菌作用を発揮し，これらの菌が原因で発症する感染症を広く予防することができる，抗菌スペクトルの広い抗菌香。

薬学部　北中　　進
(株)薫寿堂
2012/12/3

獣医学

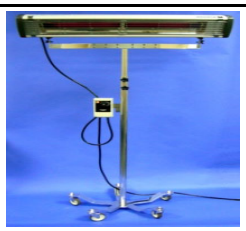
81　実験動物用の自動搾乳装置　他2件

ラットやマウスのような比較的小型で多産系の実験動物から搾乳を円滑に行うことが出来る自動搾乳装置。



生物資源科学部　渡部　　敏
(有)リトルレオナルド
2009/1/8他

82　動物用遠赤外線ヒーター装置



動物体内部から温める効果があり，麻酔からの回復を早めるのに有効な動物用遠赤外線ヒーター装置。

医学部　村井　一郎　藤田　順一　石田　和久
(株)夏目製作所
2008/9/10

83　吸入麻酔用マスク（動物用）

ホース接続箇所の固定が充分で，柔らかい材質で動物に密着しガスの漏逸を最小限にすることが可能。手元部分がステンレス製のため操作性が向上し，鎮静薬を投与したブタに対して無理に押さえつけて興奮させることなく，容易に導入麻酔を行うことが可能となった。

医学部　村井　一郎　藤田　順一　石田　和久
(株)アニメック
2012/2/7

獣医学

84　実験動物移動用バック

繰り返しの使用，動物の逃亡防止，移動中の環境維持，動物へのストレスを極力抑える構造を備えた実験動物移動用バック。

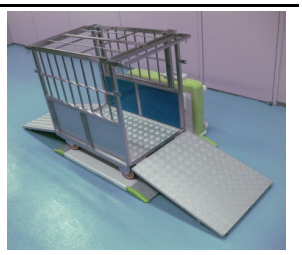
医学部　村井　一郎　藤田　順一　石田　和久
(株)東京技研サービス
2013/6/25

85　ブタ飼育ケージ用垂木

実験用ブタをケージ内で飼育する際に，精神的なストレスを軽減するため，噛む，鼻先で探る，匂いを嗅ぐなどの習性を引き出し，かつ破片の誤飲リスクが少ないヒノキ素材を利用したケージ用の垂木。

医学部　石井　敬基　石田　和久　藤田　順一
(有)新東洋製作所
2014/3/31

86　中型動物用体重測定ユニット



実験動物は動物福祉を考慮した飼育管理が必要で，測定用ケージを飼育室内に置くことにより，興味を持ってスロープを登るなど，動物の習性を引き出す環境エンリッチメントの効果が見られ，体重測定の際，動物にストレスを与えることが殆どない。

医学部　石井　敬基　藤田　順一　高山　世絵梨
(有)新東洋製作所
2016/6/17

87　小動物経鼻投与用吸入麻酔マスク

吸入麻酔した状態で経鼻投与ができるようにマスク上部に投与タイミングに応じて開閉可能なシリコン栓を装備した開閉部を設けることにより，麻酔下で小動物に安定的に経鼻投与可能とするマスク。

薬学部　鈴木　豊史　金沢　貴憲　鈴木　直人
(株)シナノ製作所
2018/8/1

デザイン

88　ボラード及びボラード用の被覆部材

必要に応じて，柱部材から被覆部材を容易に取り外すことを可能とするとともに，ボラードに車両等が接触・衝突した際に，被覆部材と柱部材とを容易に相対移動させることが可能なボラード。

芸術学部　清水　敏成　肥田　不二夫　土田　修
(株)グリーンエレメンツ　2009/11/9
篠田ゴム(株)　2010/4/23

89　紙容器　他4件

屋根部に丸み(アール)を付けた非対称形状で，どちら側が開封口になるのか直感的に判断でき，従来とは異なるアイキャッチ性に加え，注ぎ口を急須のような曲線状にすることで注ぎやすくした新しい形の紙パック。

芸術学部　肥田　不二夫　清水　敏成　土田　修
日本製紙(株)
2012/6/29

日本大学研究シーズ紹介プログラム

下記の研究シーズ VTR が NU チャンネル等（Google が提供する動画共有サイト「You Tube」の日本大学専用チャンネル）よりご覧いただけます。

Vo.1	ピロール・イミダゾールポリミアドを用いた前立腺癌新規治療薬の開発 医学部　医学科　助教　大日方　大亮	
Vo.2	メンタルヘルスケアを目的としたニューロフィードバックシステムの開発 生産工学部　機械工学科　教授　綱島　均	
Vo.3	ナノ・マイクロバブルの粒径を均一に吐出する圧電振動ノズルと発生装置の開発 理工学部　電気工学科　教授　鈴木　薫	
Vo.4	自己穿孔リベットによるCFRP同士またはCFRPと金属との低コストかつ瞬間的な機械的接合 理工学部　機械工学科　准教授　上田　政人	
Vo.5	タッチパネル向けの円形盤型文字入力インターフェイス〈ROAX〉の開発 生産工学部　創生デザイン学科　教授　三井　和男	
Vo.6	発声データ分析による舌癖の非侵襲判定装置 松戸歯学部　歯科矯正学講座　教授　葛西一貴 数理科学　教授／堀畑　聡	
Vo.7	二酸化炭素とイオン液体を用いた発電サイクル 理工学部　精密機械工学科　准教授　田中　勝之	
Vo.8	確率的モデルによる歩行者の障害物回避経路予測 工学部　電気電子工学科　准教授　高梨　宏之	
Vo.9	振動と超音波照射による固液混合材料の材料物性の制御 理工学部　一般教育教室　教授　中原　明生	
Vo.10	特発性肺間質性肺炎の新規バイオマーカー 医学部　医学科　准教授　権　寧博	
Vo.11	もう設置共振に悩まされない！ 理工学部　建築学科　教授　冨田　隆太	
Vo.12	時分割並列アルゴリズムによる超高速シミュレータ 理工学部　電気工学科　教授　大貫　進一郎	
Vo.13	物流センターのトラック荷待ち解消対策 生産工学部　マネジメント工学科　教授　鈴木　邦成	
Vo.14	ロバスト性の高い折り畳み式風車～RONDO～ 理工学部　機械工学科　准教授　鈴木　康方	
Vo.15	無機ナノ粒子を透明化し，様々な溶媒に分散させることが可能な新規分散剤について 理工学部　物質応用化学科　助手　原　秀太	

Nihon University Business,
Research and Intellectual Property Center

平成 31 年 3 月発行

発行　日本大学産官学連携知財センター

〒102-8275 東京都千代田区九段南四丁目 8 番 24 号
お問い合わせ：日本大学研究推進部 知財課
TEL:03-5275-8139　FAX:03-5275-8328
E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp
URL:http://www.nubic.jp

無断転載禁止　©2019 NUBIC